



逗子海岸から眺める江の島と富士山（撮影者：K-サポート機関紙編集チーム 筈崎）

目次

ポストコロナに向けて（所長 福富洋志）	2
新型コロナウイルスについて6（2回目の夏）（客員教授／学校医 大重賢治）	3
2021年度第2学期の手続きについて	4
「卒業研究履修ガイダンス」を開催しました／卒業研究履修の手続きについて	5
放送大学 ON AIR web のご紹介	5
ダンスは世界と繋がるツール（客員教授 高橋和子）	6
ブダペストのギムナジウムと大学のコロナ事情など（客員准教授 飯田深雪）	7
令和3年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧	8
神奈川学習センター所属学生の書籍発行のご紹介	9
K-サポートより	9
学生サークルからのお知らせ	10
神奈川学習センターからのお知らせ	12

ポストコロナに向けて

放送大学神奈川学習センター
所長
福富洋志



酷暑の中、東京オリンピックが開幕しました。皆様いかがお過ごしでしょうか。神奈川学習センターでの面接授業が無事終了しました。マスク着用、検温、手指消毒、使用座席の制限など、いろいろな点で窮屈な思いをされたと思います。快くご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。また、面接授業に続く自宅での単位認定試験も滞りなく終了しました。試験に関する問い合わせが少なくなり、コロナ禍での受験法が皆様に浸透してきたと感じております。

しかしこの間も新型コロナウイルス感染症の感染拡大は抑制できず、7月11日を期限としていた「まん延防止等重点措置区域」の指定が、8月2日から8月末までの緊急事態宣言が発出される状況にまでなってしまいました。そのため、神奈川学習センターは引き続き活動を縮小しています。

この様に神奈川学習センターを取り巻く状況には現在もなお厳しいものがありますが、一方でワクチン接種が着実に進んでいます。そして、11月の早い時期に希望者全員の接種を完了するとの国の方針が示されました。ワクチン接種は感染や発症の頻度を著しく下げるだけでなく、仮に罹患したとしても重症化するリスクが小さくなると学校医の先生から伺っています。高齢の新規感染者数が激減している事実は、ワクチンの有効性を確信させるものです。

コロナ禍がある程度収まった後に、学習センターの活動を広げて参りますが、どのようなペースで何を展開して行くかを決定するにあたって、社会全体のワクチン接種状況がキーポイントの一つになることは間違いありません。ワクチンの接種については、個人個人いろいろお考えがあることは承知していますが、ご一考いただければと思います。

新型コロナウイルス感染症は学習センターの活動だけでなく、放送大学での学びに様々な影響をもたらしました。その第一は、家庭でのインターネットの通信環境とそれを活用する個人のスキルの重要性が増したことです。学習センターで直接学生の皆さんに学習関係の情報をお伝えすることができなくなり、放送大学本部ならびに学習センターのホームページが唯一とも言える情報提供の手段になりました。

第二はZoomによる面接授業です。神奈川学習センターでも第一学期に計13科目実施しました。授業後のアンケートでは、講師から直接講義を受け、その場で質問ができる従来の対面授業の再開を強く希望する意見がある一方、利便性が高く、質問しやすいこと等を理由にZoomによる授業を増やしてほしいとの意見も少なからずありました。今後ハードウェア、ソフトウェアの進歩により問題点が解消されれば、ZoomなどWEBを利用した授業が正式に採用される可能性が生まれたと感じています。

コロナ禍は遠からず一段落するものと思われませんが、1年半を超える期間中に生まれた社会の様々な変化のすべてがコロナ禍以前に戻ることも、コロナ禍以前の学習環境が学習センターで再現することもないでしょう。今や、我が国は勿論のこと、世界中で ICT (Information and Communication Technology: 通信技術を用いて人とインターネットあるいは人と人が繋がる技術) が生活の一部になりつつあります。ご存じの方も多いと思いますが、すべての小・中学生に一人1台 ICT 端末が配布され、児童や生徒が学校内のネットワークを利用して学習ができる時代になりました。また、大学卒業

生全員に AI、データサイエンスについて一定水準の習得が求められるようになりました。私達はこのような時代の動きを改めて認識する必要があります。放送大学における教育の ICT 化も今後ますます進んでいくでしょう。

やがて到来するポストコロナ期に放送大学で引き続き学ばれる皆さんに、再開後には、学習センターでの機器の利用を始め、あらゆる機会を利用してインターネットが使用できるスキルを早急に身につけること、そして可能であればご自宅でインターネットが使える環境を整えておくことをおすすめします。

新型コロナウイルスについて 6 (2 回目の夏)

放送大学神奈川学習センター 客員教授/学校医 大重賢治

ふゆだよりで、新型コロナウイルスワクチンは「臨床試験で有効性 95%が確認されたとのことで期待が高まります」と書きました。ワクチンの有効性は、 $1 - (\text{相対リスク})$ で計算できます。有効性 95%とは、 $1 - (\text{相対リスク})$ が 0.95 ということですので、相対リスクは 0.05 になります。

では、この相対リスクとは何かというと、この場合、ワクチン接種者の発病リスクとワクチン非接種者の発病リスクの比のことです。この“リスクの比”が 0.05 ということであり、言い換えると、ワクチン接種者の発病リスクは、ワクチン非接種者の発病リスクの 20 分の 1 ということになります。

季節性インフルエンザワクチンの有効性は 60%程度とされています。 $1 - (\text{相対リスク})$ が 0.6 ということですので、相対リスクは 0.4 になります。言い換えると、インフルエンザワ

クチン接種者の発病リスクは、ワクチン非接種者の発病リスクの 5 分の 2 ということになります。

以上は、発病のリスクに関しての話ですが、新型コロナウイルスは、感染しても発病しない人が半分程度はいるとされています。そのため、ワクチンに感染予防効果があるのかどうかに興味と懸念の対象となっていました。感染のリスクに関する新型コロナウイルスワクチンの効果についてワクチン接種が進んでいる国から報告が出てきていますが、mRNA タイプのワクチンですと、感染予防の有効性は 85%~95% のことです。この場合、相対リスクは 0.15 から 0.05 であり、ワクチン接種者の感染リスクは、ワクチン非接種者の感染リスクの 20 分の 3 から 20 分の 1 程度ということが言えます。

2021 年度第 2 学期の手続きについて

2021 年度第 2 学期の科目登録・継続入学のため、大学本部から 7 月中旬ごろに各要項が送付されます。申請、出願の際には各要項をご確認のうえ、手続きをお願いします。

2021 年度第 2 学期も学籍が続く方

【科目登録申請の手続き】

受講したい科目を選び、システム WAKABA もしくは郵送（科目登録申請票）により期間内に科目登録申請を行ってください。

申請期間

システム WAKABA 8 月 15 日（日）9:00 ～ 8 月 31 日（火）24:00

郵送 8 月 15 日（日） ～ 8 月 30 日（月）私書箱必着

* 郵送の場合は郵送後の科目の追加、取り消しはできません。申請期間中に登録内容の変更が可能なシステム WAKABA からの申請をおすすめします。

* 詳しくは、大学本部から 7 月中旬ごろに送付される「科目登録申請要項」をご確認ください。

2021 年度第 1 学期末で学籍が切れる方

【継続入学の手続き】

引き続き学習を継続される方は、システム WAKABA もしくは郵送（継続入学用出願票）により継続入学の出願を行ってください。

出願締切

第 1 回 システム WAKABA 8 月 31 日（火）24:00

郵送 8 月 31 日（火）必着

第 2 回 システム WAKABA 9 月 14 日（火）17:00

郵送 9 月 14 日（火）必着

* 郵送による出願では、面接授業の登録申請はできません。面接授業の登録申請を希望される場合は、システム WAKABA による出願を行ってください。

* 詳しくは、大学本部から 7 月中旬ごろに送付される「継続入学のご案内」をご確認ください。

重要

2021 年度第 2 学期の面接授業の受講について

今後、新型コロナウイルス感染症まん延状況により、面接授業の開講中止、定員削減、Web 方式への変更、ご自身の居住都道府県外に所在する学習センターで開講する面接授業の越境受講の禁止などの変更が生じる可能性があります。

変更が生じた場合、面接授業について**必要な単位が修得できなくなる可能性がある**ことを予めご理解いただき、オンライン授業や放送授業の履修登録をご検討ください。

「卒業研究履修ガイダンス」を開催しました

6月27日(日)にWeb会議サービス「Zoom」を利用した「卒業研究履修ガイダンス」を開催し、17名の学生がオンラインで参加されました。卒業研究の概要や履修に関する事務的な手続きについて事務職員が説明を行ったほか、放送大学における卒業研究の位置付けや、履修の採択に向けた優れた卒業研究申請書の書き方について、過去に卒業研究を行った学生の事例を交えながら福富所長が説明を行いました。説明終了後には多数の質問が出るなど熱心に参加されていました。



卒業研究履修の手続きについて

卒業研究とは

卒業研究は、全科履修生の選択科目です(必修ではありません)。卒業研究を履修するためには、履修を希望する前年度に、卒業研究申請書を提出し、審査により履修が認められることが必要です。

卒業研究の履修は、指導教員の指導の下で研究を進め、卒業研究報告書をまとめます。卒業研究の単位は、卒業研究報告書および面接審査に合格することにより、所属するコースの専門科目として6単位(放送授業として3単位、面接授業として3単位)認定されます。

履修申請条件

申請年度(履修開始前年度)の4月1日の時点で、

- ① 全科履修生として休学期間・停学期間を除いて2年(2年次編入学者にあたっては1年)以上在学していること。(3年次編入学者は2年以上在学したものとみなします)
- ② 62単位以上習得していること(入学時又は編入学時に認定された既修得単位数を含みます)。

※ 以下の特例者は、申請学期末(2021年第1学期末)に条件を満たす見込みで申請することができます。

特例者……2019年度第2学期第1年次入学者、2020年度第2学期第2年次編入学者

2022年度履修の申請書提出期限

2021年8月13日(金)～8月19日(木) 大学本部必着

※ 詳しくは、学習センターで配布している「卒業研究履修の手引」をご確認ください。

放送大学 ON AIR web のご紹介

放送大学では、放送大学のタイムリーな情報をお届けするウェブマガジン「放送大学 ON AIR web」を配信しています。

専任教員の研究内容を紹介する「研究室だより」、学生の皆さまより公募した「私の“おすすめ”科目」などを掲載しています。ぜひご覧になってください。

URL: <https://webmagazine.ouj.ac.jp/>





『追憶』2018 © 田中哲男

ダンスは世界と繋がるツール

放送大学神奈川学習センター
客員教授
高橋 和子

大学から始めた創作ダンスが、私の人生を変え、他者との強力なコミュニケーションツールになった。そのおかげで、大学時代にはエリザベス女王陛下の前で踊りフィリップ殿下と話す機会に恵まれた。横浜国立大学に40年間ダンス専門教員として学生指導ができたのも、放送大学や現在の勤務先である静岡産業大学にも関わることができ、今なお舞台上で作品上演できることにも感謝している。ダンスに関わった半世紀の中で大きな出来事と言えるのは、中央教育審議会やスポーツ審議会委員として体育・スポーツへの提言の機会を得たこと。学習指導要領解説作成協力者として中学校のダンス必修化（表現系・フォークダンス系・リズム系）に関わり、性差に関係なく踊る授業を保障できたことである。

視野を広げてみると、国内外を問わず踊りを持たない地域はないし、幼児から高齢者まで誰でもが手軽に踊ることができる。人々は言葉を使う以前から喜怒哀楽を踊りで表現し、その痕跡は洞窟や壁画などにも残されている。我が国での歌舞音曲や西欧でのソーシャルダンスは、教養や社交の大事なたしなみとして重視されてきた。現在では歌って踊れる歌手がもてはやされ、自撮りしたダンスをYouTubeにアップする若者が大勢おり、一瞬のうちにそのパフォーマンスは世界に拡散している。オリンピックやパラリンピックの開閉

開式においても、自国の文化の発信にダンスパフォーマンスは欠かせない。2024年パリ五輪の新種目にはブレイクダンスも採用される。このように言葉に頼らないノンバーバルコミュニケーションとしてのダンスは世界と繋がるツールとして、また心身を解放し、他者と共感できるすぐれたアイテムとして位置づけられている。

放送大学の対面授業では「しなやかに生きる健康ワーク」と称して、心身をほぐしたあと、20～90代の老若男女がダンス即興表現に興じる様子は圧巻である。コロナ禍で疲弊している看護関係者へのダンスワークでも、全身で踊るうちに笑顔がこぼれ、帰路の足取りも軽やかである。静岡産業大学で初めてダンスを行った女子学生は大学のポスターモデルに登用された。このようなダンスの種まきを命の限り行うのが、私の夢である。



大学表紙モデルに抜擢されたダンス部長



ブダペストのギムナジウムと 大学のコロナ事情など

放送大学神奈川学習センター
客員准教授
飯田 深雪

2015年にハンガリーのブダペストで、中高一貫教育のギムナジウムを訪ね、英語のみで授業が行われる英語イマージョンの授業を見学しました。ブダペストは中央ヨーロッパの中心部に位置する古い都市で、「ドナウの真珠」と呼ばれ、トルコ風の温泉なども有名で観光客に人気のある都市ですが、共産主義時代の悲しい歴史もあります。公用語とするマジダル語は、ウラル語族のフィン・ウゴル語（ロシア西部、フィンランド、エストニアなどで話される語派）に属していますが、周りはドイツ語やスラブ語などを使用する国なので、外国語を学ばなければ近隣の国々とコミュニケーションができない環境にあります。孤立した言語といわれる日本語と似ていますが、他国と陸続きのヨーロッパでは外国語教育が深く根付いていることに驚かされました。

小・中・高の教育は、日本と同じように12年間で、小・中は、4、6、8年制から選択できます。4年制小学校を選択すると、その後、前期中等教育4年と後期中等教育4年を合わせた「ギムナジウム」と呼ばれる中高一貫プログラムに入学します。ハンガリーのバイリンガル教育は100年以上の歴史を持ち、社会主義体制終結の1987年に10校のギムナジウムで、ロシア語、英語、ドイツ語、フランス語などのバイリンガル校が開設されて以来増え続けて今では小・中・高合わせて250校以上が、何かしらの形でバイリンガル教育を採用しています。EU加盟以来増加した英語、近隣のオーストリアで働く人が多いためドイツ語が多く、他の言語はやや少ないようです。

EU統合で他の国々との行き来が増え、外国語が将来の生活や職業に必須であるので、近年若者が熱心に外国語学習に取り組んでおり、特に観光に経済を支えられているため、バイリンガル校の学生の中には大学で観光学を学ぶ者も多いようです。小学校から英語、フランス語、ドイツ語（普

通はこのどれか1つ）での科目授業を行う学校もあります。日本でいうアメリカン・スクールやドイツ学校と少し似ていますが、このようなプログラムが公立学校でも行われており、見学した公立のギムナジウム3校の教員たちもハンガリー語と英語、フランス語、ドイツ語などのバイリンガルまたはトライリンガルでした。

ところで、ハンガリーは昨年多くのコロナの犠牲者を出しましたが、いち早くワクチンを取り入れた国でもあります。因みに新型コロナウイルスのワクチンでファイザーとモデルナ社が扱う「mRNA ワクチン」を開発したカリコー博士はハンガリー出身です。先日、学校見学でお世話になったブダペスト商科大学（観光学部で英語やドイツ語での科目授業を行い、日本語学科も持つ）の教員にコロナ事情について伺いました。この大学には中国、フランス、カザフスタンなどからの留学生がおり、2020年は遠隔で授業が行われたために、1~2か月で留学生が孤立し、アルバイトも失い、コロナの心配と主に文化の違いからコミュニケーションがうまく取れず、ストレスを抱え深刻な鬱病になる学生もいたということです。自国にも帰れないので、教員がサポートを行ったそうですが、アジアの学生やイスラム教の学生などとの文化の違いにその時初めて気づかされ、留学生を受け入れるならば、その文化についても知っておくべきだと話されていました。日本でも考えていかなければいけないことだと思います。



2015年に訪問した Budapest の国会議事堂とドナウ川。7月の中央ヨーロッパの大雨でドナウ川が氾濫して街が水に浸かったそうです。

令和3年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧

神奈川学習センターのゼミは、客員教員が主催する勉強会です。実施方法は、①「学習センターでの対面式」、②「Web 会議システム等オンライン」、③「①と②の併用式」があります。①の**学習センターでの対面式の場合**、本センターの教室を使用してのゼミは現在**教員を含めて10名以下**としております。ゼミの開講状況、実施方法については、**教員までご確認ください**。

●神奈川学習センター客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日	連絡先
飯田 深雪 新規開講	世界の多様性を学びながら育む英語コミュニケーション能力	異文化、健康、環境問題、観光などグローバルなテーマを扱う課題を毎月読み、テーマについて深く考え、意見交換ができるようになることが目的です。自身で課題を読み、毎回リスニングや会話練習、リサーチをして自身の考えをまとめて発表する（ペアでの発表も可）などの活動を通して、英語コミュニケーション能力を養います。	毎月 第2土曜日	iidamcat9@gmail.com
植村 博恭 新規開講	グローバル時代の社会と経済政策：生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思えます。 日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。 特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	原則月2回 金曜日 または 土曜日（曜日は変更の可能性あり）	huemura@symphony.plala.or.jp
大谷 英雄 新規開講	化学災害を知る	化学産業あるいは化学物質において発生する事故を防止し、災害を防ぐための一つの方法として過去に起こった事故について分析・検討し、その再発防止あるいは類似の事故の発生を防止するための情報を得ることが有益であるとされている。このゼミナールでは、過去の事故について一緒に考えてみたいと思う。	毎月第3火曜日 を想定しているが、学生との調整により変更もあり	ohtani-hideo-hc@outlook.com
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール	毎回3時間（休憩10分）の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行なう。進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。	基本的に毎月 第2土曜日 または 第3土曜日	takahak18@gmail.com

●元客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催日	連絡先
上川 孝夫	上川ゼミ	金融や国際金融を中心に、経済学を学ぶゼミです。基礎を重視しながら、幅広いテーマを取り上げます。なお、新型コロナウイルスの感染状況次第では、Web 会議システム Zoom を利用して実施します。	原則 第3土曜日	kamikawa@ynu.ac.jp
杉田 正樹	哲学カフェ	哲学カフェをやります。身近な問題をその場でお互いに出し合い、それについて話し合います。特別な準備や知識は不要です。	原則 第3金曜日	msugita@kanto-gakuin.ac.jp
角 洋一	角ゼミ	角ゼミでは、2016年度から明治・大正期を代表する物理学者・随筆家である寺田寅彦の随筆を中心に輪読を実施しているが、2021年度も継続して実施し、寅彦とその時代の理解を深める。	原則月1回 第2木曜日	sumi@ynu.ac.jp
種田 保穂	種田ゼミ	センターでの文献紹介、ズーラシア・新江ノ島水族館・科学博物館等見学、野鳥観察、磯の生物観察（真鶴）	月1回程度	taneda-yasuho-pj@ynu.ac.jp
茂木 一衛	茂木ゼミ	主にヨーロッパの芸術音楽について、歌唱、演奏、鑑賞の活動を通して学習・理解し親しみます。	毎月 木曜日1回 日曜日1回	kmoteki@nifty.com

神奈川学習センター所属学生の書籍発行のご紹介

逗子在住で神奈川学習センター所属学生の高橋昭善さんは、放送大学で自然の理解（当時）の分野の科目を学ばれた後、筑波大学大学院で修士を、東京海洋大学大学院で博士後期を修了し、同時に 2007 年、褐藻ホンダワラの形態研究で博士号を取得されました。現在は研究の傍ら海藻をはじめとした海の自然への理解の普及啓発に努め、2021 年 2 月に「逗子・葉山の海藻物語 ―海藻は海からの贈り物―」を発行されました。ここでは高橋さんが発行された書籍の概要をご紹介します。

逗子・葉山の海藻物語

―海藻は海からの贈り物―

1.はじめに：「逗子・葉山の海藻物語」は、タウン・ニュース誌（逗子・葉山版）の依頼により、22 回にわたって連載したものです。その後これらを小冊子にまとめてみました。内容は、海藻の役割とその生きざまです。

2.海藻の役割：海藻といえば、味噌汁の具、のり巻の海苔、昆布の出汁など、日々食卓に上る食材としての役割です。（**顕在的役割**）

しかし今日、われわれは海藻から食材以上に目に見えないところで日々、生活や健康面で多くの支えを得ています。（**潜在的役割**）たとえば、藻場（水産業）、アイスクリーム、各種の水菓子（食品業）、モルタル、口紅、シャンプー、ファンデーション（建設業、化粧品業）、肥料（農業）、フコイダン、アルギン酸、細菌培地、カテーテル造影剤、PCR*1、血圧低下作用、動脈硬化予防（健康・医療）、文化（万葉集や文様）、神事等々、その役割は多岐にわたっています。さらに海藻は水質浄化、波消し場、二酸化炭素の吸収、ガイアの仮説（DMS）など、海と陸の環の境で、大きな役割を担っています。（**環境保全的役割**）

3. 海藻の生きざま：その生きざまは、複雑さと奥行きに深さにあります。またその論理性（構造、進化、内在色素と光合成、生活史）*2には驚きです。

4. 海藻の社会的評価：逗子・葉山で今、一番の売り出しの海藻は、赤くないのにアカモクです。また**ネバネバ**は、我々にとっては健康保持食、美容食です。しかし海藻にとっては乾燥から己の身を保護し、栄養の取り入れ口である大事な様態でもあります。スーパーの店頭には**海藻サラダ**と**海草サラダ**が並んでいます。ところが誰もがその違いに何の疑問も持ちません。海藻の社会的評価は、単なる食材として役立つかどうかでしょう。そこでこの機会に、海藻による

潜在的および環境保全的役割も知っていただきたく、まとめてみました。

5.結論：たかが海藻、されど海藻です。



*1 放送大学の面接授業（実験）・初期の DNA・特定領域の増幅・PCR 法（2011.足立学習センター）

*2 ・西田 誠 1991. 植物と菌の系統と進化. (改訂版) 放送大学教育振興会.

・片山 舒康. 2018. 海藻学入門 - 海藻の分類と生態 -. 放送大学面接授業資料. (文京学習センター)

* F Mヨコハマ「守ろう、私たちの綺麗な海」(2021-6)にて、インタビューを受けた内容を再聴できます。

「逗子・葉山の海藻物語 ―海藻は海からの贈り物―」についての問い合わせは、高橋さんの次の連絡先まで。

電話：(0467)24-2586

K-サポートより

2021 年 6 月 23 日に、①学習相談、②機関紙編集、③地域連携、④バス研修、⑤PC サポートの 5 チームのリーダーと事務局担当の計 6 名が出席し、Zoom を利用した会議を行いました。それぞれのチームの活動目的のためにどのようなことが可能であるかについてアイデアを出し、これからのコロナの感染対策の動向により、可能なことを実行していく意思を確認しました。

K-サポート事務局

学生サークルからのお知らせ

※サークルの活動内容や加入等に関するお問い合わせは、下記の各サークルの連絡先にお問い合わせ下さい。神奈川学習センターではお答えすることができません。

現在、学習センターの利用制限等により、平常時と異なった活動になっています。現在の活動と平常時の活動が記載されていますので、ご注意ください。

○神奈川放友会

放送大学では学習センターが教室となりますが、クラスというものはありません。私たちはクラスのような存在でありたいと願っています。すなわち目的や趣味嗜好が異なる誰でもが集まって、グループ活動や自由参加のイベントを行ない、又 全体でも勉強会や研究発表会、旅行会などを行ないます。又、全会員がメーリングリストでつながり、自由にコミュニケーションが行われます。豊かな学生生活を共有することを目指す、創立35年、会員120余名のサークルです。詳細はホームページをご覧ください。

<http://kanagawa-hoyukai.jp/>

お問い合わせ先: 事務局 真野

mano.ken@nifty.com

○韓国語同好会

★目的 韓国語の日常会話を学び、日韓交流会を通して韓国の文化に直接触れる。

★定例会 2回/月 第2、第4 土曜日
10:00~11:30 Zoom 授業とミーティング
講師 ; 姜貞福先生。

★Zoom 親睦会 第二土曜日 20:00~21:00
有志でお互いの親睦と日韓文化交流を図る。

★問合せ

神奈川サークル協議会ホームページ。

<https://kcc-ouj.net/dantai/hanguo/>

連絡先:090-5797-9418(村田)

○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、ひと月に1回、土曜または日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画中。

★会費: ¥500(1年間)

★ホームページ… <http://shikaku.yumesora.net>

★お問い合わせ…080-5546-7913(はこざき)

○人間学研究会

★「目的:人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る」

会員 71名(男性 42 女性 29)

★月例会:卒業研究・旅行経験等を発表
現在 Zoom 利用 初心者向け練習あり
テーマ:8月 脱炭素社会:水素の話

9月 放送大学での学びの楽しみ

★会誌「せせらぎ」31号を発行

★ウォーキング 随時

★お問合わせ : 大和田克美 oowada-katsumi@u01.gate01.com

○うえるかむ Kanagawa

私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

*例会は原則、毎月第2、第4水曜日。

現在、Zoom を利用したオンライン開催

*外国人講師の英会話レッスン(10:00~11:30)
(参加費有料、初中級・上級の2クラスに分かれ、各45分)

*Group Study(13:30~15:30)

(入門・初級・中級・上級の4クラスに分かれ学生同士で学ぶ)

*10月以降状況によりオンライン・対面併用検討中

*年会費:現在は無料(通常は年1,000円)

*ホームページ

<https://welcome-kanagawa.jimdofree.com>

*問い合わせ

金子 響(e-mail:kaneko-toyomu@outlook.jp)

○放大かながわレク・サークル

★サークル活動:放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」

★例会:2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)

★ウォーキング:2ヶ月に1回、「日光街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。
上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

★問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail simada.yosiharu@coral.plala.or.jp

○ダンスサークル(社交ダンス)

学習センター閉鎖中は活動休止

ダンスはスポーツ！人生 100 年時代に向けて健康増進、素敵な姿勢、ストレス解消に是非一緒に踊りましょう。未経験者大歓迎！

★神奈川学習センター第 7 講義室★毎週火曜 14:00～16:00(第 1,第 3 週は自主練習)★会費 1500 円/月、年会費 1000 円★ダンスパーティーで踊れるレベルへ練習(モダン、ラテン)★全科履修生の方は 30 時間のレッスンで体育実技 1 単位の取得が可能。

連絡先 中村健 tarumakan0904n@gmail.com

○スペイン語研究会

★目的:西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。★活動:月 2 回(第1・第 3 木曜日)。★会費:月 1,000 円。★内容:ペルー人女性講師による日常会話習得、会員・ゲスト スピーカーによる西語圏研究発表・講演。★その他:反省会等。★学習センター閉鎖中は、大岡・南地区センター利用。

★連絡先:会長・肥後照雄・

メールアドレス: t_higo@cb3.so-net.ne.jp

○中国語学習会

中国語の日常会話の習得を目指して楽しく学んでいる団体です。ベテランの中国人講師 2 名の発音を重視した指導のもと、コロナ感染状況が終息するまではオンラインでの学習会を原則、月 3 回、第 1、第 3、第 4 日曜日に初級、中級を交互に午後 2 時半より 4 時まで開いています。初めて中国語を勉強する人も楽しめます!! 先ずはお問い合わせ下さい!

★お問い合わせ:080-3552-2497 和田 shonan.hirasawa@gmail.com 平澤

○神奈川合唱団

★合唱を愛好する皆さんと一緒に合唱を通して学生生活を楽しむサークルです。

現在 30 有余名の会員がおります。

★今年は、ホームソングメドレー(イギリス編)スコットランド民謡、イングランド民謡、アイルランド民謡ほかを練習しております。

★暮れには、東日本大震災・復興チャリティーコンサート出演に向けて練習中です。

(R3/12 未予定)

★定期練習は、発声・歌唱指導を清水一成先生、ピアノ伴奏を新井ゆう子先生のご指導で練習を続けております。

☆場所:随時連絡

☆日時:毎月第2・4火曜日 17:30～約2時間

☆連絡先:馬場信一 s-baba820@leaf.ocn.ne.jp

○歩・歩の会(地球研)

目的:地球科学研究ゼミ(有馬ゼミ)を発展的解消し、結成されたサークルです。

地球科学をベースに自然を学びその価値を知り、かけがえのない地球環境の SDG s に寄与したい。

活動:毎月一回、

活動拠点:三浦半島海岸、伊豆大島、丹那断層、丹沢山地、伊豆東部単成火山群(城ヶ崎など)の地質、地層の観察、各地の Geo Site 行脚。

☆ご興味のある方はご連絡ください。

(代表:吉岡・中澤)

e-mail earth.hoho.kanagawa@gmail.com

神奈川同窓会だより

ミニサロンのご案内

神奈川同窓会では、Zoom利用の会員交流の場「ミニ・サロン」を開催しております。

第 5 回 8 月 7 日(土)13:30～16:00

第 6 回 10 月 10 日(日)13:30～16:00

会員皆様多数のご参加をお待ちしております。

同窓会に対するお問い合わせ info@hato.net

OUJ神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、笹崎、三国(以上、K-サポート機関紙編集チーム)

垣谷(K-サポート事務局)

中ノ園(学習センター事務局)

神奈川学習センターからのお知らせ

8月の閉所日のお知らせ

神奈川学習センターでは、以下の日程が閉所日となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程お願いいたします。

8月の閉所日

8月2日(月)、8日(日)～9日(月)、12日(木)～16日(月)、23日(月)、30日(月)

2021年度第1学期単位認定試験の成績通知について

第1学期の単位認定試験の成績は、8月下旬に郵送される「成績通知書」によって通知します。また、システム WAKABA「教務情報 → 履修成績照会」でも成績を確認することができます。

客員教員による学習指導

当センター所属の客員教員による学習指導を実施しています。各教員の担当分野の学習で分からないことがあれば、一人1時間の対面式での学習指導が受けられます。希望される方は、実施日の1週間前までに神奈川学習センターに電話でお申し込みください。

- 飯田深雪 先生(客員准教授) 担当分野: 英語の放送授業 実施日: 8月21日(土) 13:00～16:00

2021年度第2学期単位認定試験の実施方法の変更について

2021年度第2学期単位認定試験については、新型コロナウイルス感染症に関する状況により、第1学期に引き続き試験会場での受験ではなく自宅受験にて実施いたします。

単位認定試験期間や実施方法は、以下の通り変更となり、学生生活の菜等に記載されている内容とは異なりますのでご注意ください。

<変更点>

1. 実施方法が、自宅受験になり、解答は郵送で提出します。
2. 試験期間が変更になります。
(変更前) 2022年1月21日(金)～1月30日(日)
(変更後) 2022年1月14日(金)～1月21日(金)(消印有効)

※実施方法の詳細は12月末頃に本学ホームページ及び郵送でお知らせします

2021年度第2学期(10月入学)入学生 ただいま出願受付中!

ご家族やご友人で入学を検討されている方や、放送大学に興味があるという方がいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

募集学生 教養学部(全科履修生・選科履修生・科目履修生) 大学院(修士選科生・修士科目生)

募集期間 第1回 2021年6月10日(木)～8月31日(火)

第2回 2021年9月1日(水)～9月14日(火)

パンフレットや募集要項は、放送大学ホームページから無料にてご請求いただけます。

資料請求先 放送大学「入学案内」 <https://www.ouj.ac.jp/hp/nyugaku/>

神奈川学習センター TEL: 045-710-1910